

外国語科(英語)

教材選定の観点是何か。

教材は、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力を総合的に育成するため、実際の言語の使用場面や言語の働きに十分配慮したものを取り上げるものとする。その際、英語を使用している人々を中心とする世界の人々及び日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化や自然科学などに関するものの中から、生徒の発達の段階及び興味・関心に即して適切な題材を変化をもたせて取り上げるものとし、次の観点到配慮する必要がある。



- 1 多様なものの見方や考え方を理解し、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。

※ 題材については、英語を使用している人々をはじめ世界の様々な人々の多様なものの見方や考え方、行動の仕方について知ることができるようなものを選択することが大切である。

- 2 外国や我が国の生活や文化についての理解を深めるとともに、言語や文化に対する関心を高め、これらを尊重する態度を育てるのに役立つこと。

※ 英語の学習を通して、様々な国の生活や文化と我が国の生活や文化との共通点や相違点を知るとともに、言語や文化に関心をもち、尊重できる態度を育成することが大切である。

- 3 広い視野から国際理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。

※ 題材の選択に当たっては、広い視野から国際理解を深め、国際協調の精神を養うのに役立つもので、生徒の興味・関心を引き出し育てることのできるような適切なものを選択するなどして、正しい理解が図れるように配慮することが大切である。